

# 主な出土品



**旧石器時代の石斧** (11 鶴ヶ島市横田遺跡)  
 旧石器時代には類例の少ない、約1万5千年前の伐採具と考えられる打製の石斧です。



**古墳時代の鳥形土製品** (17 川島町白井沼遺跡)  
 目・口の他にとさかの表現があり、鶏と考えられています。大きき約5cmの土製品で、全体が赤く塗られています。



**奈良時代の鉄製轡** (9・10 日高・川越市光山遺跡群)  
 馬の口に付ける馬具の一種です。当時では貴重な馬がムラの中で飼われていたのでしょうか？



**縄文時代のトロフィー形土器** (21 桶川市前原遺跡)  
 取っ手が付いた珍しい形の土器です。お酒を入れた酒杯として祭りの時に使われたのでしょうか？



**古墳時代の土壙墓の副葬品** (23 久喜市神ノ木2遺跡)  
 長方形の土壙から鉄製の剣・刀・鎌・鏃と一緒に出土しました。木棺の中に納めて埋葬されたと考えられています。



**中世の土製おもり？** (12 川越市宮廻館跡)  
 用途は不明ですが、吊り下げるための部品と考えられる棒状の鉄製品が中心に2本残っています。

# 企画展 圏央道の遺跡

～埼玉の発掘調査 西から東から～

平成26年1月2日(木) → 2月16日(日)

埼玉県立 歴史と民俗の博物館  
 Saitama Prefectural Museum of History and Folklore

## 圏央道の建設

圏央道(正式名称は一般国道468号首都圏中央連絡自動車道)は、神奈川県横浜市から千葉県木更津市までを環状に結び総延長約300kmの高速道路で、首都圏の渋滞緩和対策、災害時の緊急輸送路として計画されました。県内は入間市から幸手市までの11市2町を通り、都心から延びる東北道と関越道に連絡することにより、自動車交通の便が向上することが期待され、平成26年度中の県内全線開通を目指して工事が進められています。



埼玉県内の圏央道 (大宮国道事務所HPより転載)

## 発掘調査された遺跡

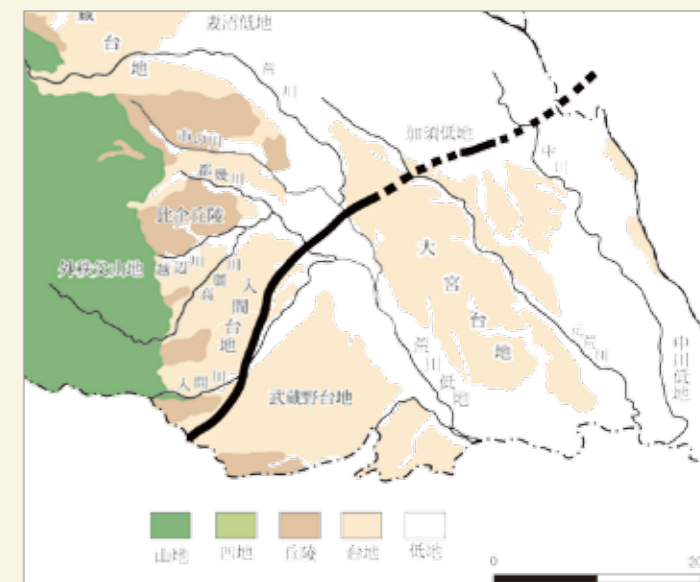
県内には1万か所を超える、貝塚や古墳などの遺跡(埋蔵文化財包蔵地)が確認されており、圏央道建設予定地内にも多くの遺跡の所在が予測されました。工事に先立って計画予定地内の遺跡の所在を確認するため、埼玉県教育委員会が試掘調査を実施した結果、58か所の遺跡が確認されました。それらの遺跡は、(公財)埼玉県埋蔵文化財調査事業団によって平成元年から23年度まで、記録保存のための発掘調査が実施されてきたのです。圏央道は埼玉県の考古学調査の巨大な東西トレンチでもあります。本企画展では、発掘調査された58遺跡のうち、代表的な23遺跡を紹介し、その出土品を展示します。



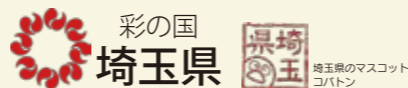
狭山市西久保遺跡航空写真 (右上は狭山日高IC部分)

## 圏央道の遺跡

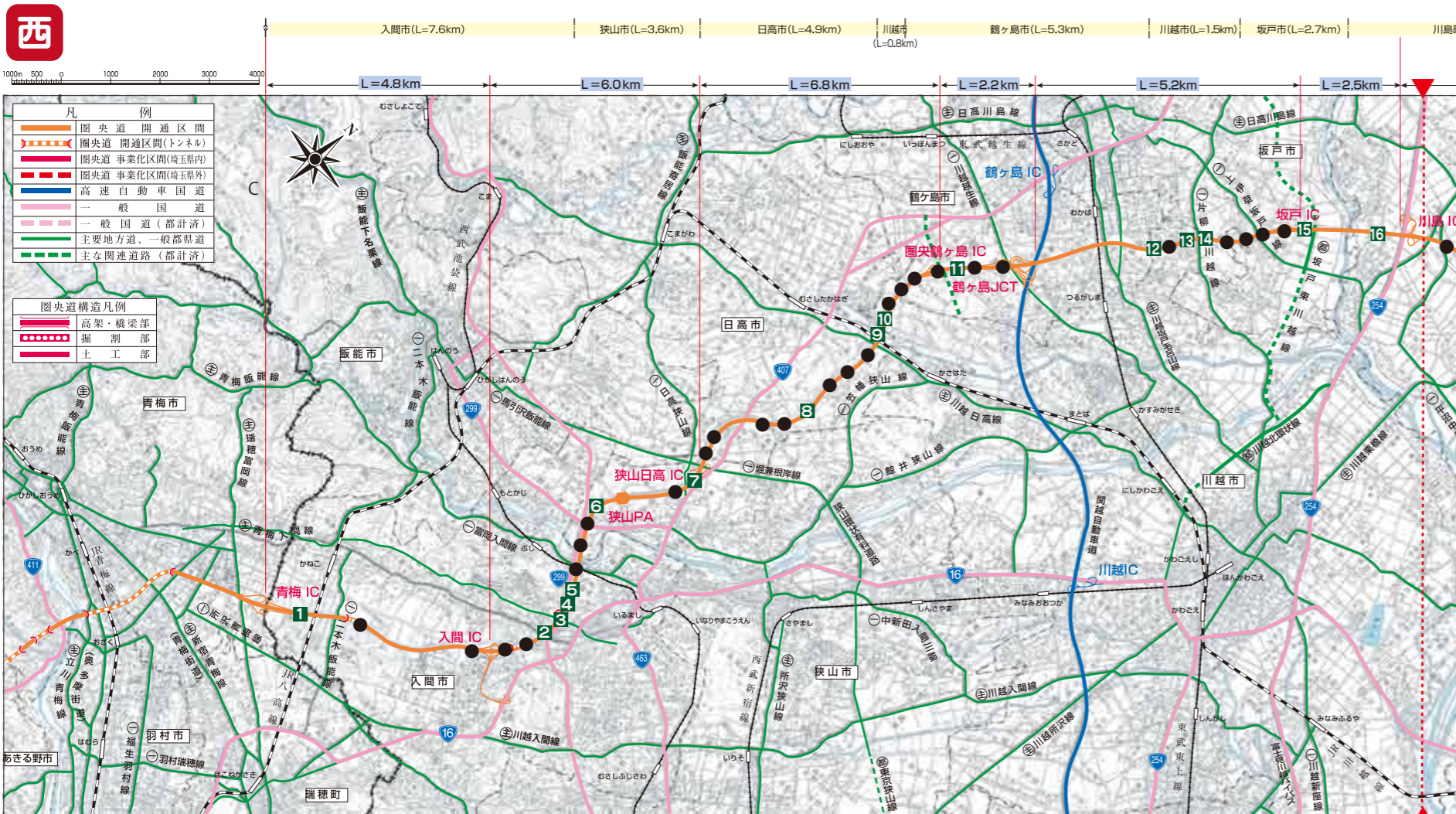
県西部の武蔵野・入間台地上では、旧石器から縄文時代の遺跡が数多く発見されました。ナイフ形石器の製作跡が発見された7 狭山市西久保遺跡では、出土した約3,000点の石器類が県有形文化財に指定されています。川島町域では、荒川低地部で古墳時代前期の集落跡が見つかり、駿河地方の影響を受けた土器が多く出土していることから、他地域との交流の拠点的なムラであったと考えられています。県中央から東部にかけては、遺跡の調査数は少ないのですが、22 桶川市諏訪野遺跡、23 久喜市神ノ木2遺跡では縄文時代中期の環状集落が発見され、大量の土器が出土しました。また、21 桶川市前原遺跡では関東で2例しかない古墳時代前期の水晶の玉作り工房が発見されています。



圏央道と周辺の地形



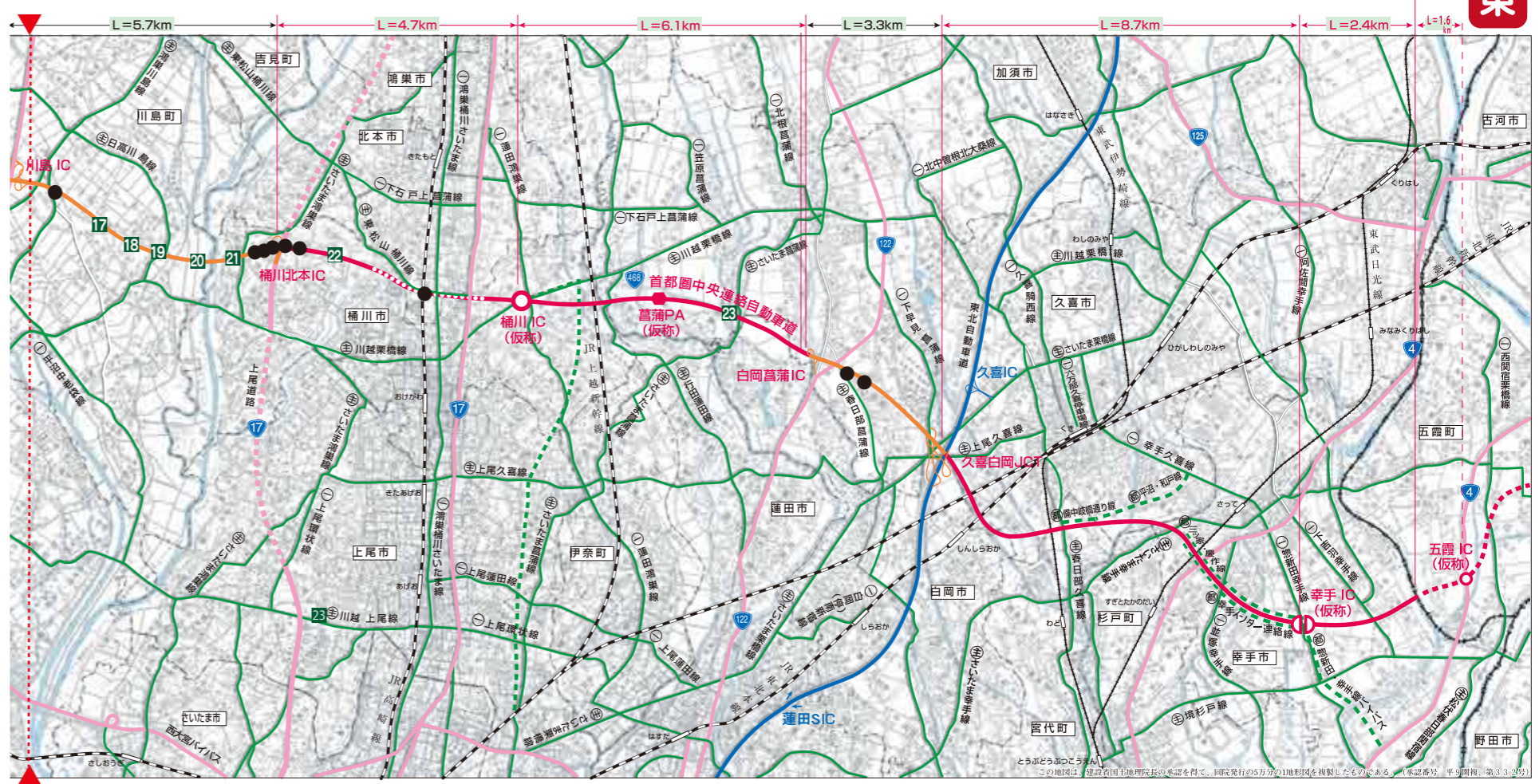
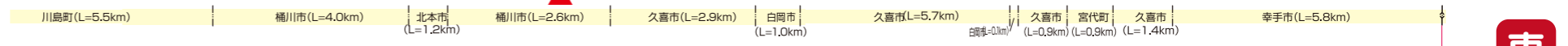
# 圏央道の遺跡



●……白又キ数字は本企画展紹介遺跡 ●……その他の遺跡

## 青梅 IC～川島 IC の遺跡

No.	遺跡名	所在地	調査面積(m <sup>2</sup> )	主な時代	主な遺構
1	にしむさしの西武蔵野遺跡	入間市南峯	2,000	旧石器	石器集中8、礫群 11
2	ばんどうやま坂東山遺跡	入間市小谷田	33,600	縄文(早期)	炉穴 14
3	ばんどうやまにし坂東山西遺跡	入間市上小谷田	8,500	縄文(後期)	柄鏡形敷石住居跡 2
4	もりさか森坂遺跡	入間市上小谷田	11,800	縄文(早期)	炉穴 11
5	もりさかきた森坂北遺跡	入間市上小谷田	8,050	縄文(前期)	住居跡 1、土壌 37
6	ばちぎやうえ八木上遺跡	狭山市笹井	11,800	平安	住居跡 1、土器焼成遺構 3
7	にしくぼ西久保遺跡	狭山市根岸	50,900	奈良	住居跡 2
8	にたんた二反田遺跡	狭山市根岸	60,000	縄文(前期)	住居跡 8、土壌 150
9	かみさるがやと上猿ヶ谷戸遺跡	日高市高萩	18,500	旧石器	石器集中 11、礫群 4
10	こうざん光山遺跡	日高市高萩	14,300	平安	住居跡 12、掘立柱建物跡 5
11	こうざん光山遺跡	川越市笠幡	18,500	縄文(前期)	住居跡 1
12	みやまわりのみやま宮廻館跡	川越市下広谷	25,162	縄文(中期)	住居跡 13
13	とみやまのみやま戸宮前館跡	川越市下広谷	6,850	縄文(後期)	住居跡 56、掘立柱建物跡 40 (※9・10は隣接し重複する遺跡)
14	うしはらの牛原遺跡	川越市下広谷	9,538	旧石器	石器集中 17、礫群 4
15	きそめんの木曾免遺跡	鶴ヶ島市三ツ木	9,300	鎌倉・室町	掘立柱建物跡 19、井戸跡 26
16	どうちの堂地遺跡	川越市下広谷	9,538	鎌倉・室町	掘立柱建物跡 21、井戸跡 18
17	きそめんの木曾免遺跡	坂戸市小沼	9,240	縄文(中期)	住居跡 6
18	きそめんの木曾免遺跡	坂戸市小沼	9,240	縄文(後期)	住居跡 1
19	きそめんの木曾免遺跡	久喜市菅沼	9,820	弥生(中期)	住居跡 11、環濠
20	きそめんの木曾免遺跡	久喜市菅沼	9,820	古墳(前期)	方形周溝墓 2
21	きそめんの木曾免遺跡	川島町上伊草	7,100	奈良～平安	住居跡 11、井戸跡 3
22	きそめんの木曾免遺跡	川島町上伊草	7,100	鎌倉・室町	掘立柱建物跡 8、堀跡 3



縄文時代の敷石住居跡  
(14)川越市牛原遺跡



古墳時代の井戸跡  
(18)川島町富田後遺跡

## 川島 IC～五霞 IC の遺跡

No.	遺跡名	所在地	調査面積(m <sup>2</sup> )	主な時代	主な遺構
17	しろいぬま白井沼遺跡	川島町白井沼	6,700	古墳(前期)	住居跡 5、周溝状遺構 4
18	とみだつしろ富田後遺跡	川島町三保谷宿	9,900	古墳(前期)	周溝状遺構 96、方形周溝墓 7
19	もとひやく元宿遺跡	川島町三保谷宿	7,700	古墳(後期)	古墳跡 6
20	ちとひやく元宿遺跡	川島町三保谷宿	7,700	古墳(前期)	周溝状遺構 11、方形周溝墓 6
21	ひがしや東野遺跡	川島町三保谷宿	310	古墳(後期)	住居跡 17
22	まえばら前原遺跡	桶川市川田谷	3,877	縄文(前期)	住居跡 8、土壌 48
23	すわの諏訪野遺跡	桶川市川田谷	22,410	縄文(中期)	住居跡 2
24	かみのき神ノ木 2 遺跡	桶川市川田谷	3,877	古墳(前期)	住居跡 12、方形周溝墓 1
25	かみのき神ノ木 2 遺跡	桶川市川田谷	22,410	縄文(中期)	住居跡 78、土壌 375
26	かみのき神ノ木 2 遺跡	久喜市菅沼	9,820	古墳(中～後期)	住居跡 108、掘立柱建物跡 16
27	かみのき神ノ木 2 遺跡	久喜市菅沼	9,820	古墳(中～後期)	方墳跡 2、円墳跡 2、土壌 7

●……白又キ数字は本企画展紹介遺跡 ●……その他の遺跡